

# くすの葉だより

Vol. 208  
R06. 1. 31 総務課

## 2月行事予定

日	曜	行事予定
1	木	☺
2	金	金①～⑤+⑦仰 (1年⑦進路講演会 2年探究活動)
3	⊕	↑ 2年進研マーク・記述模試 1年代ゼミ共通テスト模試 (土曜のみ) ↓
4	⊖	
5	月	
6	火	火①～⑥
7	水	水①～⑥ 45分授業 1・2年学年末考査時間割発表
8	木	推薦入学者選抜 1・2年午後から 木の⑤+HR (人権・同和教育HR) ☺
9	金	金①～⑤+⑦仰 45分授業 (1年マイブレイン読書・2年探究活動)
10	⊕	
11	⊖	建国記念の日
12	⊕	振替休日
13	火	川西分校交流会
14	水	考査範囲発表
15	木	全校朝礼 (表彰伝達) ☺
16	金	⑦仰 (1年マイブレイン読書 2年進路講演会)
17	⊕	
18	⊖	
19	月	身だしなみ指導
20	火	
21	水	↑ 学年末考査 (2/21～2/28)
22	木	☺
23	⊕	天皇誕生日
24	⊕	
25	⊖	
26	月	
27	火	
28	水	↓ 卒業式式場準備・大掃除
29	木	卒業式予行・賞状授与式 1・2年テスト返却 (2コマ)

※行事は変更になる可能性があります。

☺の印は、カールイトバザ-相談日です (12:00～18:00)

## 「学校評価アンケート（保護者）の結果から」 教頭 合田明典

アンケートへの御協力ありがとうございました。今年度はマチコミ等を通して forms で実施したところ、780 人（昨年度 660 人）の保護者の皆様に回答いただきました。また、生徒・教職員の回答と比較できるように項目を設定しましたので、回答が難しい項目もあり、御迷惑をお掛けしました。

保護者アンケート結果ですが、26 項目中 17 項目で「とてもそう思う」「そう思う」の合計が 80%を超え、「12 学校行事」「18 挨拶や身だしなみ」「21 校内の美化」「26 入学させて良かった」が 90%を超える評価を頂きました。その一方で、「10 国際理解教育」「24 PTA 活動」「25 働き方改革」は 70%未満の評価であり、課題となっています。また、自由記述の中に、部活動の在り方に関する御指摘が複数ありました。今後校内で検討し、改善に努めてまいります。

**令和5年度 学校評価アンケート結果（保護者）**

項目	評価項目				項目	評価項目			
	とても そう思う	そう思う	あまりそう 思わない	全くそう 思わない		とても そう思う	そう思う	あまりそう 思わない	全くそう 思わない
1	15.5%	57.6%	23.9%	3.0%	14	10.2%	76.3%	13.0%	0.5%
2	8.9%	71.3%	18.2%	1.6%	15	9.5%	76.1%	13.8%	0.5%
3	7.1%	76.7%	15.5%	0.7%	16	12.3%	67.3%	18.6%	1.7%
4	5.5%	69.0%	23.9%	1.6%	17	6.7%	79.1%	13.0%	1.2%
5	12.5%	69.2%	17.7%	0.5%	18	13.3%	77.4%	8.2%	1.2%
6	17.6%	67.4%	13.9%	1.2%	19	5.7%	69.6%	22.6%	2.1%
7	4.7%	66.6%	27.0%	1.8%	20	4.4%	74.4%	20.9%	0.4%
8	7.9%	74.5%	17.1%	0.5%	21	16.6%	79.5%	3.8%	0.1%
9	9.7%	77.6%	12.2%	0.5%	22	14.2%	67.3%	17.1%	1.4%
10	7.0%	49.8%	39.8%	3.4%	23	11.2%	70.4%	16.8%	1.6%
11	11.9%	73.1%	12.9%	2.1%	24	5.1%	63.5%	28.4%	3.0%
12	23.9%	69.6%	6.4%	0.1%	25	3.1%	65.5%	29.4%	2.0%
13	12.3%	75.5%	12.0%	0.3%	26	35.9%	57.3%	6.2%	0.6%

## 『人間的に強い西高生になるために』 生徒課長 三谷政史

皆さんは元気に毎日意欲的に登校することができていますか？最近是一段と気温も下がってきて、朝起きるのがつらくなってきていませんか？私も「今日は学校行くのがしんどいな」と思うことはあります。私自身が高校生の時はそんなことはしょっちゅうで、「〇〇の授業の予習していないな（怒られるかな）」「部活はやりたいから5時間目から学校に行こうかな」とよく考えたものです。しかし、登校を渋る当時の私には、枕もとで無言で座り続ける母親がいたので、何とか登校していましたが…。

2学期に行った「生徒指導アンケート」では「高校生活が充実している」と答えた西高生は全体の68%（昨年63%）でした。反対に「充実していない」と答えた西高生は4%でした。昨年より少しだけ学校に意欲的に登校できている人が増えました。また、「悩み事を相談できる人はいますか？」という問いに対しては、「相談できる人がいる」と答えた人が81%、「いない」と答えた人は6%でした。「悩みを相談する相手は誰ですか？」については半数以上の人が「学校の友達」と答え、次いで「家族」と答えてくれました。コロナが終息して通常の生活に戻りましたが、依然として、メンタルに悩みを抱えた人はたくさんいます。むしろ悩みが原因で学校生活に充実感を感じなかったり、悩みを相談できる人がいない人が増えているというのが現状です。まずは学校に元気に登校して、学校の友達との絆を深め、なんでも言い合える友達をこの高校生活で作らしましょう。

最近、世の中では「自己肯定感」という言葉をよく聞くようになりましたが、あなたたちはこの言葉が意味するように、周りの人から「自己肯定感」を下げないように、とてもとても大事に見守られています。あなたたちの周りには、あなたが何をやっても褒めてくれたり、「無理をしなくていいよ」「辛かったらやらなくていいよ」と言ってくれる大人が多いと思います。とても丁寧に大事に傷つけないように接してくれる人が多い反面、あなたたちが人間としての強さを育む機会は以前よりも減っているかもしれません。（私が今の時代に高校生だったとしたら、もしかしたら学校に通えなくなっていたかもしれないと考えたりします。）

生徒課長である私の職責は、生徒の皆さんの学校生活全般を秩序ある生活に保つことと、充実した学校生活を送れるよう環境を整えることですが、時には生徒の皆さんの成長を促すために、厳しく指導することもあるかもしれません。私は勉強ができるだけの西高生ではなく、人間的に「強い西高生」になってほしいと願っているからです。

あなたたち自身を助けてくれる、相談できる友達や家族を大事にしましょう。そして、時には厳しいことを言ってくれる、友達や家族や先生に感謝の気持ちをもって、充実した学校生活を送りましょう。よろしくお祈りします。